

項目	説明	
試料・情報の利用目的 及び 利用方法	研究課題名	骨シンチグラフィは薬剤関連顎骨壊死の早期発見が可能か？BSIを用いた定量評価における検討2
	研究対象者	神奈川県立がんセンターで2014年1月から2024年8月までの期間に骨シンチグラフィを施行された患者さんを対象とします。骨シンチ施行3カ月以内に口腔外科を受診した患者さんのうち、薬剤関連顎骨壊死とはじめて診断された方と、骨吸収抑制薬投与歴はあるものの、顎骨壊死と診断されなかった方を対象とします。
	研究目的	骨シンチグラフィは薬剤関連顎骨壊死の早期発見が可能かを検討します。
	研究方法	骨シンチの顎骨部分をCADシステムで計測し、顎骨壊死を生じた方とそうでない方で所見に差があるかを検討します。
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号（識別コード）で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西暦2024年10月7日～西暦2025年3月31日
	利用又は提供を開始する時期	[レ]総長が研究実施を許可した日 [ ]西暦 年 月 日頃（研究の進捗によって前後いたします）
利用する試料・情報の項目（チェック[X]が入った項目を利用します）	[ ]試料:	[ ]血漿、[ ]血清、[ ]全血、[ ]末梢血から抽出したDNA、 [ ]病理検体(具体的に記載: _____)、 [ ]尿、[ ]糞便、[ ]唾液、[ ]胸水、[ ]腹水、[ ]脳脊髄液、 [ ]毛髪、[ ]その他(具体的に記載: _____)
	[レ]情報:	[レ]診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[レ]年齢、[ ]生年月日、 [レ]性別、[レ]既往歴、[レ]併存疾患、[ ]外来日・入院日・退院日、[ ]臨床検査値、 [レ]放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、 [レ]臨床所見・経過（予後追跡データを含む）、[ ]ゲノムデータ、[ ]看護記録、 [ ]その他(具体的に記載: _____)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	所属・氏名 放射線診断・IVR科 山本弥生
	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口	施設名・所属・氏名・連絡先 神奈川県立がんセンター放射線診断・IVR科、山本弥生 045-520-2222 利用停止のお申し出は2025年01月31日迄にお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります	